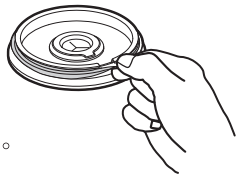


各部品のはずし方・取り付け方

ふたパッキン

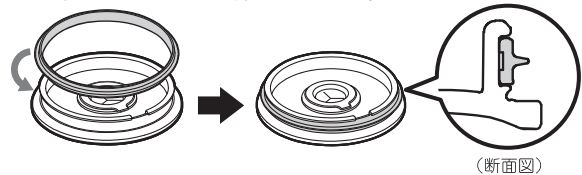
はずし方

ふたパッキンを切り欠きから指でつまんで取りはずす。
※パッキンを爪で傷つけないよう気をつける。



取り付け方

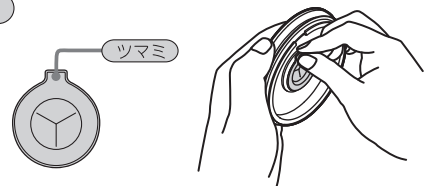
ふたの溝に全周にわたってはめこむ。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押す。(もれの原因)



ストローパッキン

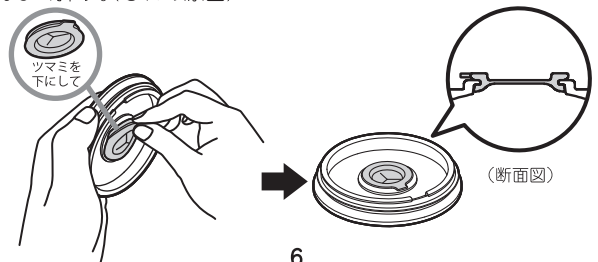
はずし方

つまみをつかみ、取りはずす。



取り付け方

ふた中央の穴に、ストローパッキンの溝の一部を入れ、全周にわたってはめこみます。取り付け後は、パッキンが浮かないように指でまんべんなく押す。(もれの原因)

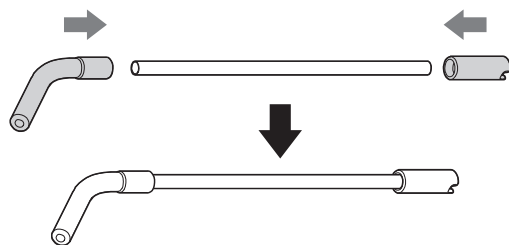


6

シリコンストローとステンレスストローカバー

取り付け方

ステンレスストローの両端に、シリコンストローとステンレスストローカバーを図のようにさしこむ。



7

こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	確認するところ	処 置
■ふたから もれる	ふたパッキン・ストローパッキンが正しく、しっかり取り付けられていますか。	ふたパッキン・ストローパッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。
	ふたパッキン・ストローパッキンが汚れていませんか。	「お手入れ方法」を参考にし、お手入れをしてください。
	飲みものを入れすぎていませんか。	規定量になるまで飲みものを減らしてください。
■飲みもの (本体内側・ふた) がにおう	飲みものを長時間入れたままにしたり、本体内側、ふたセットやパッキンに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れ方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
■保冷(保温) が効かない	十分に冷たい(熱い)飲みものをに入れていませんか。	十分に冷たい(熱い)飲みものを規定量になるまで入れてください。

※ふたパッキン・ストローパッキン・シリコンストロー・ステンレスストローカバーは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

8

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。
その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくは弊社のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ……トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店……ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③お客様相談窓口……お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部 品 名
ATG型 ふたセット(ふた・ふたパッキン・ストローパッキン)
ATG型 ストローセット(ステンレスストロー・シリコンストロー・ステンレスストローカバー)
ATG型 ふたパッキン
ATG型 ストローパッキン

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口 0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本 社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

9

211110

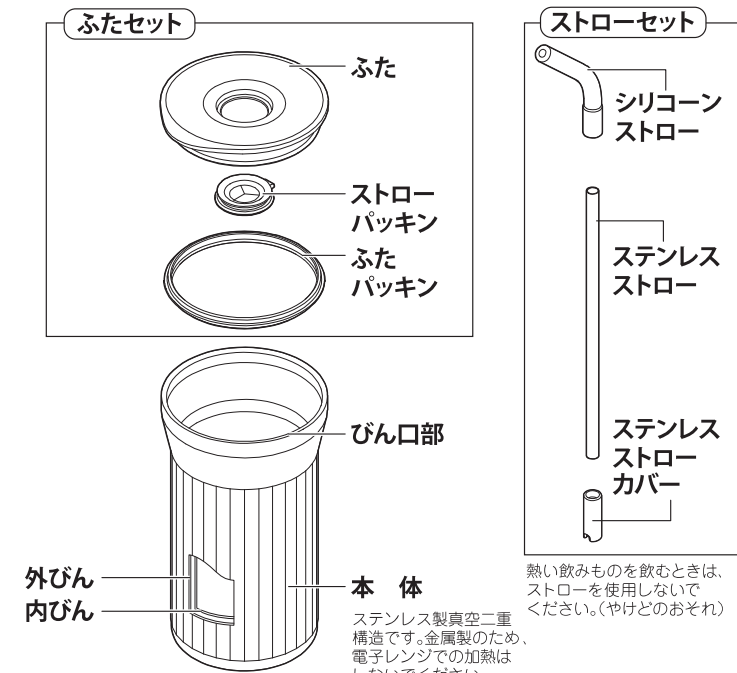
Peacock

ストロータンブラー 取扱説明書

ATG型

このたびは、ピーコック製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。また後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。

各部のなまえ



この製品は密閉構造ではありません。

取扱説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。①

熱い飲みものを飲むときは、ストローを使用しないでください。(やけどのおそれ)

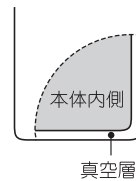
安全上のご注意

もれやあふれは他のものを汚す原因となります。

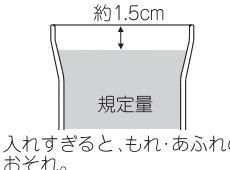
飲みものの保冷・保温以外に使用しない

真空層の内部から水の音がする場合は、使用しない。

保冷(保温)性能が低下するおそれ。真空層にたまった水が本体内部にしみ出した場合、飲んで体調不良を起こす原因。



飲みものの量は、図の規定量までにする。



入れすぎると、もれ・あふれのおそれ。

絶対に入れない

- みそ汁やスープなど、塩分を多く含んだものは入れない。
サビ・保冷(保温)効果の低下の原因。

- 乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。
やけど・けがなど危険。

- 倒したり、落したり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。
破損・保冷(保温)効果の低下・サビ・塗装はがれ・飲みものもれる原因。

- 飲みものを入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。
外出時など十分なお手入れができないときでも、すぐに本体内部をよく水ですすぐ。外出後に十分お手入れをする。カビの発生・サビ・穴あきなど故障の原因。

- 飲みものを入れた状態で長く放置しない。腐敗・変質の原因。

- 熱い飲みものを入れて使用するときは、ストローを使用しない。
やけどのおそれ。

- 熱いやかんとびん口部に触れさせない。
転倒しやけどなどのおそれ。傷・変形の原因。

- 製品の横置きはしない。密閉構造ではありませんのでふたをしめていても、もれてやけどやものを汚す原因。

- ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。変形・変色の原因。

- 飲みものや炭酸飲料を入れた直後、本体を振らない。
飲みものがふき出し、やけどやもれのおそれ。

- 大きな氷を入れる場合は、押し込まず小さくして入れる。またアイスピックなど先のとがったもので突かない。傷・もれ・変形など故障の原因。

- 傾けた状態で顔の近くでふたを開けない。
飲みものが急にいたり、飛散してやけどなどのおそれ。

- ふたセットは必ずしっかり取りつける。もれ・やけどなどのおそれ。

- パッキンは必ずつけた状態で使用する。
もれ・やけどなどのおそれ。衣服などを汚すおそれ。

- ふたセットを持って運ばない。本体が抜け落ちてやけどやけがの原因。

- 不安定な場所に置かない。転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因。

- バッグなどに入れて運ばない。本製品は密閉構造ではありません。

- バンコン・携帯電話・デジタルカメラ等の精密機械と一緒に持ち運ばない。万一飲みものもれがあった場合、精密機械の破損の原因。

- 自動車運転中は使用しない。やけどをしたり、車内や衣服を汚す原因。運転者の場合、運転への注意が散漫となり危険。

- 自動車専用の缶ホルダーで使用する場合
 - ① あらかじめ強度を確認してから使用する。強度が十分でない場合、缶ホルダーがはずれたり破損して、やけどなどのおそれ。車内や衣服を汚す原因。
 - ② 市販の缶ホルダーは、据え置き型を使用する。ウィンドウやエアコン吹出口に取りつける吊り下げ型は、ホルダーがはずれる場合があるので使用しない。

- 改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。

- 冷蔵庫に入れない。もれなど故障の原因。

- 電子レンジでの加熱はしない。火花が飛び危険。変形や変色の原因。

- ストローセットを分解してきれいに洗う。
ストローセットに残った洗浄液などが使用時にシリコンストローから出て、ものを汚したり、洗浄液を飲んで体調不良になるおそれ。

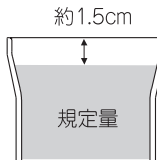
- ステンレスストローのみで使用しない。ケガや傷の原因。

ご使用方法

ご使用前にふたセット・ストローセット・内びんを洗ってからご使用ください。

1 ふたセットをはずして飲みものを入れる

ふたセットを上を引き上げてははずす。



※あらかじめ少量の冷水(湯)を入れ、1分程度予冷(予熱)するとより効果的です。
※飲みものの量は図の規定量までにする。

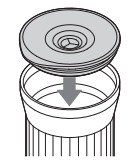
飲みものを入れすぎてふたセットをしめると、飲みものがふき出したり後からもれ出すことがあります。飲みものを入れすぎた場合は、規定量になるまで飲みものを減らしてから、元どおりふたセットをしめてください。

2 ふたセットをはめこむ

本体をしっかり持ち、ふたセットを本体に確実にはめこんで取りつめます。
※取りつけが不十分な場合、振動や衝撃などで飲みものもれて、やけど、机の上や衣服を汚す原因になります。

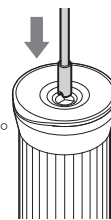
※不安定な場所では行わないでください。
※ふたが浮くときは、ストローパッキンを指で軽く押すなどして中の空気を抜いてください。

まわしながらはめこむと取りつけやすい



3 ストローをさしこむ

ストローセットをストローパッキンにさしこむ。
※市販のストローもご使用いただけます。



お手入れ方法

- ◆ ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆ お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆ においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

本体外側・ふたセット

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗い十分にすすぎ洗った後、すぐに乾いた布で水分をふきとる。
※つけ洗いはしない。

本体内側

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柄のついたスポンジブラシなどに含ませて洗い十分にすすぎ洗った後、水分が残らないよう、乾燥させる。
※つけ洗いはしない。

パッキン

ふたから取りはずし、水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗い十分にすすぎ洗った後、すぐに乾いた布で水分をふきとる。その後P6.(ふたパッキン)(ストローパッキン)の取りつけ方を参考にして、ふたに確実に取りつける。
(パッキン表面にゴミなどが付着していると、もれの原因)

シリコンストロー・ステンレスストロー・ステンレスストローカバー

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をストロー専用ブラシなどにつけてきれいに洗った後、内側を十分に洗い流し、乾燥させる。
※つけ洗いはしない。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 塩素系漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- 本体外側は、漂白剤を使用しない。サビ・塗装はがれのおそれ。
- 本体内部に酸素系漂白剤を使用する際は、ふたセットを取りつけない。本体の内圧が上がり、ふたセットが飛び出すなど危険。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。
傷・サビなど故障の原因。
- 本体・ふたセットの煮沸および食器洗浄機、食器乾燥機などの使用はしない。傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
- 本体は丸洗いでできますが、つけ洗い(水中に放置)はしない。
- 本体を丸洗った後は、必ず水分をふきとる。
ふきとらないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。

赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 規定量の熱湯にクエン酸を約10g加える。
- ② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内側を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。

- ご使用前、ご使用後は、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。